

アドバイザーの講評（饗庭 伸 首都大学東京 都市環境学部准教授）

皆さんの三鷹駅北口のイメージは、緑があり落ち着いた、安心できる街といった考えは共通していると思います。緑がこの街の確実な特徴であり資産であることがわかりました。

三鷹駅北口の場合は、意見からすると、大きい開発ではなく、小さい取組みから始まり、それらを応援している方がいて、だんだん街が動き出していくのがこの街らしいのではと思いました。そういった流れが街で生まれると面白いでしょう。また、1人のリーダーが街をリードするのではなく、みんながサブリーダーとなり、リードしていくことがイメージできました。

アンケート結果（参加者 27 名中 21 名に回答していただきました。一部を紹介します）

1. 今後、方針づくりがまとまった段階で、三鷹駅北口の意見交換会を予定していますが参加してみたいですか？

・参加したい：16名 わからない：4名（無回答1名）

2. 三鷹駅北口の課題について、言い足りなかったことがあれば、お書きください。

- ・人が集える場所がない。 ・自転車が走りにくい。
- ・北口の良いところを残しながらまちづくりを続けていけるよう願っている。
- ・たくさん企業があるので企業、住民が交流してまちの活気を取り戻したい。

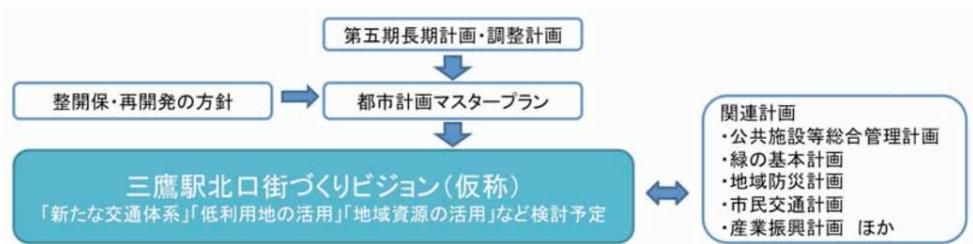
3. 三鷹駅北口街づくりビジョン(仮称)について、ご意見あれば、お書きください。

- ・空き家問題を解決してほしい。 ・ユーザーの視点を盛り込んでください。
- ・安心して暮らせる街、子ども(幼児)と高齢者が集える街にしてほしい。

4. そのほかにご感想など、ご自由にお書きください。

- ・今後もビジョン策定のプロセスを共有していきたい。
- ・住民の方、働いている方などたくさんの意見が聞けて良かった。
- ・もう少し長い時間、議論できれば良かったと思う。

三鷹駅北口 街づくりビジョン(仮称)の位置付け



今後のスケジュール



武蔵野市都市整備部まちづくり推進課

TEL : 0422(60)1872 MAIL : SEC-MACHIDUKURI@city.musashino.lg.jp

発行日 平成 28 年 4 月

通信

平成 28 年
3 月 8 日版

三鷹駅北口の未来を考える 意見交換会

～みたか北ぐち・みらいカフェ～
mitaca kitaguchi mirai cafe

三鷹駅北口の未来を考える意見交換会を開催しました



武蔵野市では、今後の都市基盤のあり方を描く「三鷹駅北口 街づくりビジョン(仮称)」を策定し、街の再整備を進めていきたいと考えています。

三鷹駅北口の未来について考える「みたか北ぐち・みらいカフェ」を平成 28 年 3 月 8 日に開催しました。近隣にお住まいの方や周辺でお仕事されている方、総勢 27 名の方が参加してくださいました。

みらいカフェでは、まず、市から三鷹駅北口周辺を取りまく課題について説明を行い、次にアドバイザーの饗庭先生から「都市の多様性をつくる」をテーマに、未来像を考えるヒントとなる話をしていただきました。その後、チームに分かれて三鷹駅北口周辺の魅力や課題、未来のイメージ、未来を実現するためにあると良いものなどについて意見交換を行い、最後は意見を発表しました。どのチームからもたくさんの意見をいただきました。



近隣にお住まいの方やお仕事されている方に集まっていただきました。



住む人の視点、働く人の視点、北口を利用する人の視点など多様な視点で三鷹駅北口の未来を考えました。

チームに分かれ、三鷹駅北口の魅力や課題、未来のイメージについて意見交換を行い、マップに書き込みました。主な意見を紹介します。

けやきチーム



●テーマ 使う人が多様な好きなところも多様なまち

けやきチームでは、駅周辺の並木や玉川上水の緑が多いところが好き、病院が駅周辺に集まり便利、商業者にとってはいろいろ挑戦できそうな街であるなど、好きなところがたくさんあり、このテーマになりました。魅力を活かすために、大規模な開発でなく小さな開発を積み重ねていくこと、市民も行動することが大事という積極的な意見がありました。

●主な意見

- ・玉川上水の緑があり、桜の名所に近い
- ・病院、公共施設が駅周辺に集まり便利
- ・駅前の交通規制がわかりづらい
- ・低利用地がもったいない
- ・空き家があり防犯上危ない
- ・歩いて楽しい街になってほしい
- ・多様な人が話し合える機会がほしい
- ・公有地や公共施設で商売などのチャレンジができるようにしたい

さくらチーム



●テーマ 北口らしい利便性を！

北口の静けさが好きである一方で、お店が少なく生活しづらいという意見もあり、北口らしい利便性を考えようとのテーマになりました。商業の観点からのご意見では、駅前で若者がお店を出す機会をつくと、まちが盛り上がるのではというアイデアも出ました。

●主な意見

- ・平和像や玉川上水がある環境が好き
- ・北口での活動(マルシェなど)を知ってほしい
- ・立ち寄れる楽しいお店が少ない
- ・買物するところが少ない
- ・玉川上水の水が見えない
- ・民間の開発では、建物の1階部分に地元のお店を出せるようにするなどして、界隈性のあるまちになると良い
- ・立地の良い市政センターの1階をカフェにしたい

はなみずきチーム



●テーマ 安心できる街～子どもとお年寄りがつどえるまち～

はなみずきチームでは、駅前の歩行者と車の錯綜の改善やコミュニティを形成し、安心して過ごせる街にしたいということからこのテーマになりました。市の低利用地を活用して保育園やコミュニティスペースをつくり、子どもやお年寄りが集える場所とし、子どもを地域で見守る環境にしたいというアイデアが出ました。

●主な意見

- ・玉川上水の遊歩道は今後も継承したい
- ・かたらいの道は特に利用者が多く歩行者と自転車が錯綜して危険なので対策が必要
- ・緑を活かし南口のようにデッキをつくと歩行者と車の錯綜が緩和できるのでは
- ・大道芸などのにぎわいがほしい
- ・コミュニティが希薄なので、子どももお年寄りも集える場所がほしい

いちようチーム



●テーマ 落ち着いた、住み続けられるまち、緑と文化

緑と文化についての意見が多く、西久保1丁目にすばらしい住宅地があることもあり、落ち着いたまちというイメージからこのテーマとなりました。近年、个性的なお店が増え、その雰囲気大切にしたいです。また、開発する建物の足元には店舗や保育所がほしいとの意見があり、その際も個人のお店が入れると良いというアイデアも出ました。

●主な意見

- ・落ち着いた雰囲気を継承したい
- ・若者が店を出せるチャレンジの場に
- ・周辺の住民が楽しめる街にしたい
- ・ユーザーも商業者もみんなで街をマネジメントする必要がある
- ・玉川上水と駅前広場を一体化し気持ちよく通れるようにしてほしい
- ・駅前の駐輪場用地は市民のためのスペースとして活用してはどうか